

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
デッサン実習A											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	水野裕佳			実務 経験	有	職種	画家				
授業概要											
デッサンを通じて観察力や描画力を高めます。											
到達目標											
形状や量感を把握し、基礎画力の向上。クオリティの高い技術をつける。限られた時間の中で線を組み立て、奥行きを出すことができる。自分の絵を客観的に見られるようにするとともに、ものを見る力を養うことで同様に自身の作品に反映させることができるようになる。											
授業方法											
講義と演習にて実施予定											
成績評価方法											
作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
授業開始時に実技のポイントなどを説明するので遅刻厳禁。クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴム、色鉛筆、コンテは毎回持参すること。課題作品はできるだけ授業時間内で仕上げるように留意すること											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	授業ガイダンス グレースケールや陰影の種類について学ぶ										
第2回	石膏デッサン 基本的な石膏のプロセスについて復習する										
第3回	石膏デッサン 基本的な石膏のプロセスについて復習する										

2024年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制

デッサン実習A

第4回	石膏デッサン 基本的な石膏のプロセスについて復習する
第5回	石膏デッサン 石膏デッサンの応用的な描き方を理解する
第6回	石膏デッサン 石膏デッサンの応用的な描き方を理解する
第7回	石膏デッサン 石膏デッサンの応用的な描き方を理解する
第8回	静物デッサン 応用的な静物画の描き方を理解する
第9回	静物デッサン 応用的な静物画の描き方を理解する
第10回	静物デッサン 応用的な静物画の描き方を理解する
第11回	空間デッサン 空間の認知と表現方法を身に付ける
第12回	空間デッサン 空間の認知と表現方法を身に付ける
第13回	石膏デッサン 石膏デッサンの応用的な描き方を理解する
第14回	石膏デッサン 石膏デッサンの応用的な描き方を理解する
第15回	石膏デッサン 石膏デッサンの応用的な描き方を理解する